

5年の復習……………4

第1章 説明文・論説文

1 言語事項……………8
文のしくみ(1)／仮名づかい・送り
仮名・漢字の成り立ち
2 指示語・接続語……………12
3 話題・事実と意見・具体例……………16
段落・要旨……………20
4 段落・要旨……………20
まとめの問題1・2……………24

第2章 物語・小説

5 言語事項……………28
文の基本型／部首・熟語の組み立て
6 あらすじ・場面・登場人物……………32
7 心情と言動・表現……………36
8 主題……………40
まとめの問題1・2……………44

第3章 情報(1)

9 言語事項……………48
文章の型／類義語・対義語
10 情報を正しく読み取る(1)……………52
体験・感想・考えを書く
11 根拠をおさえて書く……………56
12 根拠をおさえて書く……………60
まとめの問題1・2……………64
ジャンプアップ……………68

第4章 説明文・論説文・随筆文

13 言語事項……………72
文のしくみ(2)／いろいろな熟語
14 話題・事実と意見・主題……………76
段落と段落の関係・要旨……………80
15 随筆文の特徴……………84
16 筆者の伝えたいこと……………88
17 筆者の伝えたいこと……………92
まとめの問題1・2……………92

第5章 詩・短歌・俳句・古典作品

18 言語事項……………96
文の役割／慣用的な表現・表現技法
19 詩を読む……………100
短歌・俳句を読む……………104
20 古典作品にふれる……………108
21 古典作品にふれる……………112
まとめの問題1・2……………112

第6章 情報(2)

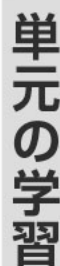
22 言語事項……………116
段落の役割／考えを深める言葉
23 情報を正しく読み取る(2)……………120
24 資料を読んで書く……………124
25 意見文を書く……………128
まとめの問題1・2……………132
ジャンプアップ……………136

第7章 筆者の意見をとらえよう

26 言語事項……………140
敬語／難しい言葉(1)……………144
27 環境に目を向けて……………148
28 グローバル社会を生きる……………152
29 言葉の学問……………156
まとめの問題1・2……………156

第8章 場面や心情を読み取ろう

30 言語事項……………160
言葉の種類・識別／難しい言葉(2)……………164
31 人と人のつながり(家族)……………168
32 人と人のつながり(友人・仲間)……………172
33 旅の中で……………176
まとめの問題1・2……………180
ジャンプアップ……………184
6年のまとめ(1)……………188
6年のまとめ(2)……………192
作文の書き方……………194
原稿用紙の使い方……………203
横書きの文章を読む……………203



※この本は、各章の最初にある「言語事項」の課と、それに続く「文章問題」の課で構成されています。

言語事項の課では、言葉の決まりなどについて学び、文章問題の課では、文章を読んで学習内容の理解を深めます。

言語事項の課

言語事項の課では、主語・述語・修飾語などの文のしくみや、漢字の成り立ち・四字熟語・慣用句などの言葉の学習をします。

その課で学習する項目がまとめてあります。はじめに確認しておきましょう。

文章問題の課

文章問題の課では、物語や説明文、詩・短歌・俳句、古典作品などのほか、グラフや図表などの資料を読んで解く問題の学習をします。

例題のはじめは、文章の全体を図式化した問題になっています。まずは、文章の流れをつかむようにしましょう。

[illegible]

第1章 読明文・讀教文

2 指示語・接続語

例題 次の文章を読んで、あとの問題に答へましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

① この文章の内容をまとめた次の図の□にあてはまる言葉を、問題の欄に目と空欄に書く。読取の字をう。

文章の中には「二」は、三は手でせられ書きぬましよう。

地球の形について

●地球の性質①：「丸くならない」性質① a

●地球の性質②：「丸くならない」性質② b

●地球の性質③：「丸くならない」性質③ c

地球は d になったことがない。

a

b

② 線①「なぜ」が修飾している言葉を五文字書きぬましよう。

③

A. B. C. D.

E. F. G. H.

④ 線②「これ」とありますが、何を指していますか。文章中から書きぬましよう。

⑤

A. B. C. D.

E. F. G. H.

⑥ 線③「丸くならない」と運動は具体的にどのようなことをしているのかのことですか。文章中の言葉を使って書きぬましよう。

⑦ この文章で、体の内容が書かれて大きく異なるのはどこからどこまでか。問題の欄に目と空欄に書く。読取の字をう。

用語の説明や、その使用例がまとめてあります。しっかり読んで、問題に取り組んでみましょう。

ポイント

- [illegible]

章のまとめ

● までの問題

各章の最後にはまとめの問題があります。その章で学習した内容のふりかえりと、総合的な問題演習で仕上げをしましょう。

● ジャンプアップ

第3章・第6章・第8章には「ジャンプアップ」があります。長めの文章を読んだり、より思考力を必要とする問題に挑戦して、ステツプアップを目指しましょう。

● 例題

基本的な内容や読みやすい文章で出題されているので、基礎を固めることができます。

● 練習問題

「例題」よりもむずかしい問題が出題されているので、課の学習内容をより深く理解できます。

確認テスト

1つの課に1枚の確認テスト（別冊）がついています。本冊で学習した内容につながる問題は「重点問題」として☆印がついています。

その課で身につけるべき基本事項を確認する問題ですので、全問正解を目指しましょう。

ポイント

- ① 指示路が指示する内容は指示路よりも前にあるのが
す。さがした言葉を指示路の部分にあてはめて確かめ
て、その関係がどのようになっているか、結びつ
か、その関係にふさわしい言葉を選びまし
か、その関係にふさわしい言葉を選びまし

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

「○」のマークがある問題は、「思考力問題」を表しています。文章の中に書いてあることだけでなく、文章全体の内容から推論したり、これまでの体験をふまえて考えたりする問題です。

10 情報を正しく読み取る(1)

ポイント

●いろいろな文章

文章の種類にはいろいろなものがあり、説明文・論説文・物語・小説・随筆文以外にも、新聞記事・報告文・記録文・放送原稿・発表原稿などがあります。それぞれの文章がどのようなことを伝えようとしているのかを正しく読み取るようにします。

(1) 新聞記事

いつ・どこで・どのようなことがあったのかが具体的に書かれています。また、見出しにはその記事がどういう内容のものであるかを短い言葉でわかりやすく伝える働きがあります。

(2) 報告文・記録文

行事や実験などの内容を伝える文章です。文章だけでなく、数字も使って書かれることが多いため、それらの情報も見落とさず、正確にとらえる必要があります。

(3) 放送原稿・発表原稿

発表者が相手に情報を伝えるための文章です。どのような内容を伝えようとしているのかを正しくとらえる必要があります。また、相手は文章を読むのではなく、耳で聞くことになりますので、耳で聞いて伝わる表現・内容であるかということにも気を付けます。

練習問題 A

わらい
・文章にはいろいろな種類があることをおさえましょう。
・文章に記されている情報を正しく読み取りましょう。

1 次の新聞記事を読んで、あとの問いに答えましょう。

4月の動き…公共施設使用料が次々値上げ

A市は、市が運営する公共施設の使用料の4月からの値上げを発表しました。人手が足りない、建物の管理費が増大しているなど理由はさまざまですが、市民の活動に影響が出そうです。

値上げの対象となる施設は公民館、美術館、博物館の三つ。例えば、市立美術館の入場料は200円値上がりし、900円となります。消費税増税のときをのぞくと18年ぶりの値上げです。

□(1) A市の市立美術館の入場料が値上げされる日は何月何日ですか。

月 日

□(2) 値上げする前の市立美術館の入場料は何円ですか。

円

□(3) この新聞記事が伝えていることとして正しいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 公民館の使用料は値上げの対象ではない。

イ 値上げする理由の一つとして人手不足が挙げられる。

ウ 値上げする理由は消費税増税である。

エ 消費税増税のときには値上げをしなかった。

2

次の報告文を読んで、あとの問いに答えましょう。

9月10日から7日間、桜小学校^{さくらしょうがっこう}の六年生の絵画作品展^{えがひさく}が、多目的教室^{たもくてきしやう}で開催^{かいさい}されました。六年生が図画工作^{ずがくさく}の授業で制作した作品の中で特にすぐれているもの50点が展示され、桜小学校の児童や先生^{せんせい}の他に、保護者や地域^{ちいき}の方々が鑑賞^{かんしょう}しました。作品の中には、校内の風景だけでなく、みどり公園や並木道^{なみきみち}駅前^{えきまえ}といった市内のさまざまな場所をえがいた作品も多く、おとずれた多くの人たちは楽しんで鑑賞していました。

□(1) この報告文はいつ・どこで・何があったことをまとめていますか。報告文から書きぬきましょう。

いつ
どこで
何があった

□(2) この報告文に書かれていることには○、書かれていないことは×を書きましょう。

- 〔ア〕 絵画作品展は9月10日から17日まで開催された。
- 〔イ〕 桜小学校の六年生全員の作品が展示された。
- 〔ウ〕 絵画作品展には近所の人たちもおとずれた。
- 〔エ〕 作品にえがく題材は決められたものや場所であった。
- 〔オ〕 展示された作品はすべて桜小学校の六年生がえがいた。
- 〔カ〕 桜小学校の先生も絵画作品展を鑑賞した。

3

次の校内放送の原稿を読んで、あとの問いに答えましょう。ただし、放送は音声のみで行われます。

保健委員会からのお知らせです。来月は歯みがき運動月間です。給食のあとに全校児童で歯みがきを行いますので、歯ブラシとコップを用意しておいてください。また、歯科衛生士の先生に来ていただいて、先生による歯みがきの指導を予定しています。くわしい日時については、こちらのポスターを見てください。みなさん、しっかりと取り組んで、健康な歯で元気にすごしていきましょう。

□(1) 校内放送の内容からわかることには○、わからないことには×を書きましょう。

- 〔ア〕 歯みがき運動は来月から一か月間行われる。
- 〔イ〕 歯みがき運動のために持つてくるものがある。
- 〔ウ〕 歯科医と歯科衛生士が学校で指導をする予定がある。
- 〔エ〕 保健委員が歯みがき運動当日に全校児童を指導する。
- 〔オ〕 校内放送は昼休みに放送された。
- 〔カ〕 歯みがき運動では全校児童が給食後に歯みがきをする。

□(2) 校内放送の内容にはふさわしくない表現があります。その表現を書きぬき、その理由を答えましょう。

その理由

ふさわしくない表現

練習問題

B

1 次の新聞記事を読んで、あとの問いに答えましょう。

A

星空観察会

七月二十二日、市立科学博物館で星空観察会が行われ、多くの市民が宇宙に思いをはせて夏の夜を楽しんだ。

星空観察会は、気軽に宇宙に親しんでもらおうと、科学博物館が毎年夏に実施している。今年は昨年の六十五名を上回る七十八名の参加者が集まった。

当日、参加者は夜七時に科学博物館に集合。はじめに館内のプラネタリウムで、夏に見られる星座や流星群について学んだ。その後、屋上に移動して星空観察を行った。

この日の朝の時点では、くもりの予報が出ており、観察は難しいかと思われたが、幸い夕方ごろから雲が切れて晴れ間が出てきた。参加者が屋上に集まり、照明がすべて消灯されると見事な星空がうかび上がった。参加者からは喜びの声が上がった。

今年初めて参加したというYさんは、「星空観察のとき、照明がすべて消された瞬間は感動しました。ふだんは街の明かりでよく見えないけれど、こんなにきれいな星空がかくれていたんですね」と興奮した様子で話していた。また、小学生の子どもと二人で参加したTさんは、「星空観察の前にプラネタリウムで予習ができたのがよかったです。そこで見た星座を実際の間でも見つけることができて、子どももうれしそうでした」と語った。

(1)

A にあてはまる言葉として最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 街の明かりを消そう

イ 流星群に願いをこめて

ウ 夏の夜空を満喫

エ 念願の七十名を突破

(2) 星空観察会は、いつ、どこで行われましたか。それぞれ書きましょう。

いつ

月

日

どこで

(3) 星空観察会に参加した人たちは、観察会でのどんなことをよいと評価していますか。「〜こと。」に続く形で、新聞記事から二つ書きぬきましょう。

こと。

こと。

(4) この新聞記事に書かれていることとして正しいものには○、まちがっているものには×を書きましょう。

「ア 星空の観察は、科学博物館の屋上で夜七時から行われた。

「イ 観察会の参加者数は、去年よりも今年のほうが多かった。

「ウ くもりの予報だったが夜には晴れて、星空が見えた。

「エ 観察会の目的は流星群について学んでもらうことだ。

2 次の発表原稿を読んで、あとの問いに答えましょう。

私は、アゲハチョウの幼虫がチョウになるまでを観察しました。今日はその様子を発表します。

七月二日、庭のミカンの木で幼虫を見つけました。大きさは三センチメートルくらいで、色は黒く、見た目は鳥のふんのようにです。枝ごと切って箱に入れ、部屋で観察することにしました。

幼虫はミカンの葉っぱをどんどん食べて大きくなりました。ためにツバキの葉も入れてみましたが、まったく食べませんでした。

七月六日、幼虫は葉っぱと同じ緑色になっていました。体は約五センチメートルになり、ころんと太ってきました。

七月十日の朝には、体から糸を出して、枝に体を固定していました。いよいよさなぎになる準備です。夜には完全なさなぎになっていました。さなぎは葉っぱでくるまれたような形でした。

七月二十一日、さなぎが黒っぽい色に変わってきました。病気がかと思っで心配になりましたが、図かんで調べたところ、色の変化は羽化の兆候であり、羽化は早朝に行われると書いてあったので、次の日は早起きをして観察した。

七月二十二日、午前五時二十分、さなぎの背中が割れました。最初に頭が出てきて、それから触覚、あし、おなか、羽の順に出てきました。羽が全部出たのは五時二十八分で、予想していたより早かったのでおどろきました。チョウはそのまま動かずに、羽がかわくのを待っているようでした。箱ごと庭に出しておくと、午前十時半ごろに見たときにはどこかへ飛び立って、いなくなっていました。小さかった幼虫が成長し、さなぎの中で大变身をとげた様子を間近に見ることができて、とても感動しました。また卵を産みに、庭のミカンの木に帰ってきてほしいです。

□(1) 何を観察したことを発表していますか。

□(2) 七月六日の幼虫の色と大きさを答えましょう。

色

大きさ

□(3) 線の一文を、発表原稿として適切な表現にするには、どのように書き直すとよいですか。合っていないものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 「心配になりました。」で区切って二文に分ける。

イ くだけた言葉づかいをていねいな言葉づかいに変える。

ウ 聞き取りにくい漢語を別の言葉に変える。

エ 文末表現を「です・ます」に統一する。

□(4) 観察をおしてわかったことには○、観察したこととくいちがつていることには×を書きましょう。

「ア 幼虫はどんな種類の葉でもたくさん食べて成長する。

「イ さなぎからチョウになるときは、最初に羽から出てくる。

「ウ 羽化したチョウはすぐに飛び立つことはできない。

「エ さなぎが割れてチョウが出てくるまでに八分かった。

□(5) この発表の構成として最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 観察してわかったこと——くわしい記録——意見

イ 観察のきっかけ——くわしい記録——疑問

ウ 観察した理由——くわしい記録——結果

エ 何を観察したか——くわしい記録——感想